

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2020年7月8日作成 第1.0版

研究課題名	肥満胃癌患者に対する腹腔鏡下胃全摘術の有用性の検討
研究の対象	2013年1月1日から2018年12月31日までに横浜市立大学附属市民総合医療センターで胃癌に対して腹腔鏡下胃全摘術を施行した患者さんを対象とします。
研究目的 ・方法	肥満胃癌患者さんに対する腹腔鏡下胃全摘術の短期、長期成績を検討する事で、この術式の有用性を明らかにします。 BMI25(kg/m ²)以上、BMI25(kg/m ²)未満で2群に分け患者さんの背景、手術関連成績について後方視的に比較検討を行います。
研究期間	2020年8月18日 ～ 2023年12月31日まで
研究に用いる 試料・情報 の種類	本研究は日常診療による既存の情報を用いた観察研究であり、本研究に参加することによる負担やリスクは生じることはありません。 なお、以下の項目を使用します。 <ol style="list-style-type: none">1) 治療開始時の患者基本情報：年齢、性別、診断名、身長、体重、BMI、既往歴（心疾患、腎疾患、糖尿病、呼吸器疾患）、臨床病期2) 治療開始時の血液検査値（白血球数、赤血球数、血小板数、リンパ球数、好中球数、アルブミン、CRP3) 治療内容（投与薬剤、術式、手術時間、術中出血量、）4) 術後合併症（縫合不全、膵液瘻、肺炎、深部 SSI、浅部 SSI を Clavien-Dindo classification で分類）（退院まで）5) 病理学的所見（肉眼型、腫瘍径、壁深達度、リンパ節転移、脈管侵襲、進行度）6) 治療効果（再発有無、再発時期、再発形式）（2020年7月31日まで）7) 予後（無再発生存期間、全生存期間）（2020年7月31日まで）
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p>	

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター外科（研究責任者）國崎 主税

電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-231-1846